

加東市滝野地区の河川改修工事に本格的に着手！

～加古川改修事業 加東市滝野地区着工式典を開催～

— 姫路河川国道事務所 —

加古川中流部の加東市域で頻発する浸水被害の早期軽減を図るため、平成29年度から滝野地区を緊急対策特定区間に設定し、今後概ね10年間で築堤、河道掘削及び橋梁改築を重点的に実施していきます。

同地区では、平成29年5月より下滝野地区の堤防整備工事に本格的に着手することから、堤防等の完成による地域の安全・安心を祈念し、水害に強い地域づくりの更なる推進を目指すべく、着工式典を開催しました。

式典の概要

日時：平成29年5月14日（日）15：30～16：30

会場：兵庫県加東市下滝野地内（滝野地区築堤事業予定地）

主催：加東市、近畿地方整備局

出席者：国土交通副大臣、国土交通大臣政務官、渡海衆議院議員、足立参議院議員、加東市長、高砂市長、小野市長、三木市長、西脇市長、加古川市長代理、兵庫県議会副議長、兵庫県理事、加東市議会議長、加東市議会議員、地元住民（沿川各区長）、水管理・国土保全局治水課長、近畿地方整備局長、姫路河川国道事務所長ほか（合計約150名）



式典会場全景



着工式典



安田加東市長



末松国土交通副大臣



藤井国土交通大臣政務官



渡海衆議院議員



足立参議院議員

緊急対策特定区間の指定により、早期に築堤が進むようになることについて、深く感謝する。ハード整備に加え、日々の訓練、地域での助け合い等のソフト対策を充実し、総合的な防災、減災力の向上に努めたい。

昨年度、国・県・市が連携し地域と一体となって対策に取り組む「加古川中流部河川整備推進協議会」を設立した。今後、概ね10年で滝野地区の築堤等の事業が完成し、加古川が安心・安全な川に近づくよう、地域の皆様と一緒に全力で取り組んでいく。

地域の経済発展のためにも、地域の皆様と共に、豊かで安心・安全な加古川を作り上げていきたい。本事業は大規模な家屋移転を伴う事業であり、引き続き住民の皆様方のご理解とご協力をお願いしたい。

一番重要なのは、地域の理解と協力。関係者の皆様と力を合わせて取り組んでいきたい。人の命、生活に関わるような、やるべき事業について、しっかりやっていきたい。

100戸以上の住民の方々が生み慣れた土地を離れるという大事業。引き続き、地域の皆様のご協力を賜りたい。温暖化の影響もあり、想定を超える災害に対する備えが重要であるため、予防的な治水対策をしっかり行いたい。



式典会場の様子



鍬入れ式の様子

地域の期待の言葉



西山滝野東代表地区長

本事業への地域の関心は高く、概ね10年での完成は大変有り難く、感謝している。地域住民としても、自分たちの地域を自分たちで守るため、自助・共助の意識を大切に、防災・減災力を高めていきたい。

セレモニー



パネル展示



水龍童鼓会の演奏



式典後の鏡開き

事業者の決意

流域全体の安全度向上の為、尽力いただいた期成同盟会の方々の思いも踏まえ、長年水害に堪え、整備を待っていた住民の方々の為に、全力で取り組んでいきます。

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所 調査課 〒670-0947 姫路市北条1-250 TEL079-282-8211

